

施策 8 生涯学習活動の推進

指標 1	【項目】 新規の公民館事業の講座数				【説明】 新規に企画した公民館事業の講座数			
	単位	現在値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
	事業	12	11	36	32			18
担当課評価								
<p>【担当課】 中央公民館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進捗は順調です。 ・令和4年度は、こども向けの100周年記念事業を全公民館で実施したため、多くの事業実績となりました。 								
指標 2	【項目】 公民館講座新規参加者の割合				【説明】 公民館講座に初めて参加した者の割合			
	単位	現在値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
	%	—	—	—	6.5			10.0
担当課評価								
<p>【担当課】 中央公民館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進捗はおおむね順調です。 ・新規参加者の割合は6.5%となりました。引き続き、事業の改善を図りながら新規参加者の割合が高くなるように努めます。 								
指標 3	【項目】 デジタルアーカイブの公開件数				【説明】 市立図書館が所蔵する郷土資料を、ホームページ上で自由に閲覧できるようにするため、デジタル化し公開した件数			
	単位	現在値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
	件	8	11	16	20			30
評価理由								
<p>【担当課】 中央図書館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進捗はおおむね順調です。 ・令和4年度には4点の郷土資料を撮影し、著作権を確認して公開しました。 ・令和7年度には目標を達成できる見込みです。 								
指標 4	【項目】 小・中学生の図書館利用率				【説明】 小・中学生の人口に対する実利用者数（当該年度中に1回以上の資料貸出者）の割合			
	単位	現在値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
	%	23.2	13.6	17.6	17.1			30.0
担当課評価								
<p>【担当課】 中央図書館</p> <ul style="list-style-type: none"> ・進捗はおおむね順調ですが、令和4年度の実績値が令和3年度の実績値よりも減少しているため、今後の取組には改善が必要です。 ・コロナ禍の影響により落ち込んだ実績については回復傾向にあるものの、令和元年度の実績値には至っていないのが現状です。 ・「第四次川越市子ども読書活動推進計画」に基づく子どもの読書活動を推進し、小・中学生の図書館利用率を増加させる必要があります。 								

施策 8 生涯学習活動の推進

指標5	【項目】 展覧会での館蔵資料の公開点数			【説明】 展覧会で公開した館蔵資料の点数				
	単位	現在値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
	点/年	82	339	250	228			100
担当課評価								
【担当課】 博物館	<ul style="list-style-type: none"> ・進捗は順調です。 ・令和2、3年度はコロナ禍により外部からの資料借用を控え、館蔵資料を中心に展覧会を開催したため高い実績値となっています。 ・令和4年度については、展覧会での館蔵資料の活用を意識したこと、受付協展示ケースの展示資料の入替えを頻繁に行ったことなどから、目標値を達成しました。 ・今後も展覧会で館蔵資料を有効に活用するとともに、ホームページやSNSにより館蔵資料の魅力を発信するなど新たな公開方法を検討し、目標値を達成できるよう努めます。 							
指標6	【項目】 博物館講座・教室受講満足度			【説明】 受講者アンケートにおいて「大変良かった」「良かった」と回答のあった割合				
	単位	現在値 (R1)	実績値					目標値 (R7)
			R2	R3	R4	R5	R6	R7
	%	97.0	97.3	100	100			100
担当課評価								
【担当課】 博物館	<ul style="list-style-type: none"> ・進捗は順調です。 ・令和4年度に実施した事業について、参加者からのアンケートで100%の満足度を得ることができました。 ・今後も市民のニーズを取り入れながら、魅力ある事業の実施に努めます。 							

施策 8 生涯学習活動の推進

総合評価

B

総合評価について	<p>全体として生涯学習活動の推進のための取組ができており、進捗はおおむね順調であり、評価もおおむね良好です。しかし、指標4の「小・中学校の図書館利用率」など、令和4年度の実績値が過去の実績値より減少してしまった指標もあるため、実績値を向上させられるよう取組を進めます。なお、指標4の「小・中学校の図書館利用率」については、令和4年度に策定した「第四次川越市子ども読書活動推進計画」に基づき、図書館利用率を増加させるよう取組を進めます。</p>
----------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

学識経験者等意見	<ul style="list-style-type: none"> ・指標1及び指標2について、公民館の役割が近年変化していると捉えている中で、いずれも良い結果であった。引き続き、ニーズに合わせた講座を展開する等、新規講座数や新規参加者数が増加する取組を進めていただきたい。 ・公民館の設置については、これからの時代に合った施設として、様々な施設と複合した施設への建て替えを検討していただきたい。また、公民館の生涯学習活動の拠点として、団体利用に限らず個人利用についても、引き続き配慮いただきたい。 ・時代の流れとして、電子書籍は拡充していくが、記憶の定着において紙媒体の方が優位という考えもある。紙の役割は終わっていないと考えるため、電子書籍の導入とともに紙の良さを伝える機会を創出していただきたい。 ・指標5及び指標6について順調な結果となっているが、川越市には様々な魅力ある資料が多くあることから、引き続き、企画展や普及活動に取り組んでいただきたい。 ・蔵造り資料館の整備について、耐震化事業開始から時間が経過し注目を集めていることから、計画的に整備を進めていただきたい。
----------	---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

【施策】 8 生涯学習活動の推進
 【施策の柱】 (1)市立公民館の充実

細 施 策	①ライフステージにおける課題や現代的課題の学習	担当課	関連指標
		中央公民館	指標1
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> 健康や環境、防災、多文化共生、情報革新といった社会情勢に応じて変化する課題に対応した講座等を開催し、地域の特色と社会の要請に応じた学習機会を提供します。 SDGsを公民館においても地域とともに取り組んでいけるよう、課題解決に対応した講座を実施します。 川越の自然、歴史、文化、環境などを学び、地域に対する関心を高めるため、地域学習事業を推進します。 		
令和4年度の主な実績	<ul style="list-style-type: none"> ライフステージにおける課題や現代的課題の学習の事業 293事業実施 延べ参加者数18,846名 		
現状・課題	<p>現状</p> <ul style="list-style-type: none"> 講座形式見直しの取組として、オンライン講座を3事業実施しました。 実施した事業は令和3年度の214事業から増加しました。また、コロナ禍により49事業が未実施となりました。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 未実施の事業数は、令和3年度の103事業に比べ減少しましたが、非常時での安定した事業の実施が課題となっています。 		
課題解決のための取組	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度に講座形式を見直してオンライン講座を実施しましたが、安定した事業の実施に向けた取組を引き続き進めます。 		

細 施 策	②生涯学習活動の拠点としての公民館の運営	担当課	関連指標
		中央公民館	指標2
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> 公民館運営協力委員会を開催し、情報提供等を行って意見を聴取し、市民へのきめ細かな学習機会の提供に生かします。 公民館職員の研修を実施し、社会教育活動指導者としての意識向上及び学習事業の主催者やコーディネーターとしての技術向上を図ります。 公民館事業の実施状況について、公民館運営審議会等の協力を得つつ、自ら点検及び評価を行い、その結果を地域住民に対して公表していきます。 		
令和4年度の主な実績	<ul style="list-style-type: none"> 公民館運営審議会 5回 公民館運営協力委員会 30回（14委員会） 公民館職員研修 初任者研修 1回、事業改善研修 1回 事業の実施状況の公表 令和3年度公民館事業記録を作成し、公表 		
現状・課題	<p>現状</p> <ul style="list-style-type: none"> 各公民館運営協力委員会において聴取した意見を参考に、各館において実施事業の改善に取り組んでいます。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 実施事業の改善には研修を通じた職員の育成も必要ですが、現在実施している職員研修は、関係法令等の知識習得を主とした初任者研修が中心となっています。 		
課題解決のための取組	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年度に事業の周知方法に関する研修を新たに取り組みましたが、事業改善のスキルを習得するための職員研修の開催を引き続き検討します。 		

【施策】 8 生涯学習活動の推進
 【施策の柱】 (1)市立公民館の充実

細 施 策	③公民館を活用した子どもの居場所づくりの推進	担当課	関連指標
		中央公民館	指標1
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> 行政と地域の団体や住民等が連携・協働し、放課後、子どもたちが勉強やスポーツ、文化活動を行える居場所づくりを推進します。 		
令和4年度の主な実績	<ul style="list-style-type: none"> 空き部屋を活用した自主学習の場づくりのための事業 4公民館 延べ参加者数 825名 		
現状・課題	<p>現状</p> <ul style="list-style-type: none"> 地域の実情に応じて、4公民館で試行的に実施しています。 令和3年度から1館増加し4公民館での実施となり、延べ参加者数は令和3年度の207名から大幅な増加となりました。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 事業の実施は使用率にも影響されることから施設の使用率の高い施設では取り組みづらい状況です。 		
課題解決のための取組	<ul style="list-style-type: none"> 空き部屋の活用を試行的に実施しながら、施設利用率によらない図書コーナーやロビーといった共有スペースを活用した環境づくりを進めます。 		

細 施 策	④公民館の設置及び既存公民館の整備	担当課	関連指標
		地域教育支援課・中央公民館	指標2
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> 身近な学習施設、地域活動の拠点として公民館を整備し、地域の実情に合わせ、施設の複合化等を検討していきます。 地域の学習拠点としての機能を発揮するため、公民館施設の修繕や施設設備の更新を行い、誰もが利用しやすい快適な施設環境を提供します。 		
令和4年度の主な実績	<p>【地域教育支援課】</p> <ul style="list-style-type: none"> 霞ヶ関北公民館改築工事基本設計 <p>【中央公民館】</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設修繕件数 116件（要望件数 120件 実施率 96%） 		
現状・課題	<p>現状</p> <p>【地域教育支援課】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和2年度に霞ヶ関北公民館移転整備に係る基本構想を策定し、令和3年度建設予定地の地質調査を一部実施し、令和4年度に基本設計を実施しました。 <p>【中央公民館】</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設修繕は、令和3年度の実施率76%から増加している状況です。 施設修繕のうち突発修繕は100件となっています。 <p>課題</p> <p>【地域教育支援課】</p> <ul style="list-style-type: none"> 今後移転整備に係る実施設計、工事着工予定です。 <p>【中央公民館】</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設の老朽化が進んでいることから、突発修繕に対応しながらも計画的な修繕を進めていく必要があります。 		
課題解決のための取組	<p>【地域教育支援課】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和5年度は霞ヶ関北公民館移転整備に係る実施設計を行います。 <p>【中央公民館】</p> <ul style="list-style-type: none"> 施設修繕については、利用者の安全第一の部分（ライフラインや空調機）を優先的に実施するように努めます。 		

【施策】 8 生涯学習活動の推進
 【施策の柱】 (2)市立図書館の充実

細 施 策	①図書館サービスの充実	担当課	関連指標
		中央図書館	指標3
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> 地域の情報拠点として、これまで以上に図書館サービスの向上を図る取組を推進します。また、図書館利用に困難がある人に配慮した図書館サービスを行い周知に努めます。 市民の多様な要望に応えるために、各分野の資料の収集に努め、地域資料を整備します。 地域に関する情報提供サービスの事例を公開し、貴重な郷土資料の有効活用を図ります。 いつでもどこでも利用可能な電子書籍の拡充や情報のデジタル化を推進します。 近隣市町との図書館相互・広域利用及び大学や市立小学校・中学校・高等学校・特別支援学校図書室等との連携を図ります。 児童生徒の調べ学習及び読書活動推進等に向け、市立図書館から学校への図書貸出を推進します。 		
令和4年度の主な実績	<ul style="list-style-type: none"> 蔵書数4館合計 882,405点 デジタルアーカイブのコンテンツ数 20点 情報提供サービス 6,033件（中央） 図書・雑誌・視聴覚資料等の貸出 1,448,843冊 障害者等への郵送貸出サービス 図書等 93件 情報提供サービスの事例公開件数（レファレンス協同データベース） 6件 電子書籍 貸出延べ回数 13,788回、登録者数 10,228名 相互貸借 貸出冊数 5,156冊、借受冊数 9,167冊 広域利用貸出冊数 28,914冊 学校への図書団体貸出 小学校 4,637冊、中学校 205冊、高校 448冊 学級訪問での図書団体貸出 小学校1年生 916冊、小学校3年生 3,162冊 		
現状・課題	<p>現状</p> <ul style="list-style-type: none"> 市民の多様な要望に応えるために、各分野の資料の収集に努めています。 近隣市町図書館との相互貸借を行い、市立図書館に所蔵が無い資料も利用者に提供しています。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 利用者の多様化する要望に応えるため、蔵書の充実と各種図書館サービスの充実が必要です。 		
課題解決のための取組	<ul style="list-style-type: none"> 利用者の要望に応えられるよう蔵書の充実に努めます。郷土資料の有効活用を図るため、デジタルアーカイブのコンテンツ数の増加や情報提供サービスの事例公開に取り組みます。 電子書籍サービスなど、各種図書館サービスの充実に努めます。 		

細 施 策	②図書館を利用した学習活動の推進	担当課	関連指標
		中央図書館	指標4
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> 市民の多様な学習活動に即した講座や講演会等の事業を推進します。 読み聞かせボランティアや関係機関と連携し、子どもが読書に親しむ環境づくりに努めます。 図書や図書館への興味・関心を持たせるため、市立図書館職員の学級訪問等を通じて、読書活動の推進に努めます。 小・中学生に薦めたい図書のリーフレットを作成し、児童生徒が読書に親しむ環境の充実に努めます。 		
令和4年度の主な実績	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年10月「川越市立図書館運営方針」改定 令和5年3月「第四次川越市子ども読書活動推進計画」策定 講座及び展示等（郷土資料解題講座、映画会、各種おはなし会など） 854回開催 小学校1年生及び3年生に対し、学級訪問を実施（小学校32校、113学級、3,384名参加） 小学校3年生に対し、学級招待を実施（小学校2校、7学級、199名参加） 推薦図書を掲載したリーフレット配布 小学生用 4回、中学生用 1回 		
現状・課題	<p>現状</p> <ul style="list-style-type: none"> コロナ禍の影響で一部縮小していた事業を再開し、読み聞かせボランティアや関係機関と連携しておはなし会などの事業を実施しています。 学級訪問及び学級招待を実施し、読書活動を推進しています。 推薦図書を掲載したリーフレットを配布しています。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 「川越市立図書館運営方針」に沿った事業の推進を、計画的に行う必要があります。 関係機関と連携し、学習活動を推進する必要があります。 小・中学生の図書館利用を促進する必要があります。 		
課題解決のための取組	<ul style="list-style-type: none"> 「川越市立図書館運営方針」に関連する各種事業について、課題の整理を行います。 「第四次川越市子ども読書活動推進計画」に基づき、学校への団体貸出冊数や児童図書貸出冊数の拡大などに取り組みます。 学習活動推進のため、学級訪問や学級招待などの各種事業拡大に取り組みます。 		

【施策】 8 生涯学習活動の推進

【施策の柱】 (2)市立図書館の充実

細 施 策	③図書館施設運営整備事業の推進	担当課	関連指標
		中央図書館	指標4
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> 時代のニーズに応じた図書館運営方法について検討を進めます。 老朽化した施設・設備の整備、改修を計画的に実施します。 		
令和4年度の主な実績	<ul style="list-style-type: none"> 令和4年10月「川越市立図書館運営方針」改定 中央図書館トイレ改修工事実施 中央図書館管理者用エレベーター改修工事設計業務委託 西図書館閲覧室系統冷暖房設備改修工事実施 西図書館喫茶室系統冷暖房設備改修工事実施 クラッセ川越給水ポンプ改修工事実施 		
現状・課題	<p>現状</p> <ul style="list-style-type: none"> 中央図書館については建設から39年、西図書館及び川越駅東口図書館については建設から21年経過しており、冷暖房設備など各種設備の計画的な改修を進めています。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 「川越市立図書館運営方針」に沿った事業の推進を、計画的に行う必要があります。 全図書館を対象とした計画的な改修を検討する必要があります。 		
課題解決のための取組	<ul style="list-style-type: none"> 「川越市立図書館運営方針」に関連する事業の整理を行います。 クラッセ川越の施設の修繕箇所を調査し、庁内関連課の協力を得ながら、図書館の改修計画を策定する準備を進めます。 		

【施策の柱】 (3)市立博物館の充実

細 施 策	①展示機能の充実	担当課	関連指標
		博物館	指標5
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> 多様化する市民の学習活動への対応と観光に貢献する施設として、常設展示の充実を図ります。 新たな研究成果を反映させるとともに、学びやすい展示など、魅力的・効果的な企画や展示機能の充実に努め、市民はもとより市外からの来館者の増加を図ります。 		
令和4年度の主な実績	<ul style="list-style-type: none"> 収藏品展「博物館のたからものⅡ」 入館者数4,414名 埼玉県名刀展「新刀から現代刀へ」 入館者数4,278名 特別展「川越なつかし写真館」 入館者数11,458名 企画展「もののふの美」 入館者数 1,521名（令和5年5月14日までの会期 合計7,534名） 年間入館者数65,411名（前年度比122.4%） 		
現状・課題	<p>現状</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和4年度の博物館の入館者数は、令和3年度と比べて11,970名の増加となりました。 収蔵資料の整理・調査の結果を反映させて資料を入れ替え、常設展示の充実を図りました。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 多くの方に来館していただけるように、博物館の展示・資料の魅力をアピールできるような手法の開拓が課題と考えます。 		
課題解決のための取組	<ul style="list-style-type: none"> 新たな来館者層の開拓にもつながるように、ホームページに館蔵資料紹介コーナーを新設するとともに、定期的に展示替えを行う受付協展示ケースやふるさとのまつりコーナーの最新情報をホームページやSNSで発信します。 小・中学校の学習にも活用できることから、展示・館蔵資料の情報をホームページやSNSを通じて発信することについて検討します。 		

【施策】 8 生涯学習活動の推進
 【施策の柱】 (3)市立博物館の充実

細 施 策	②郷土資料の収集・保存	担当課	関連指標
		博物館	指標5
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> 川越の歴史と文化に係る資料の収集・整理に努めるとともに、その保存と活用を図ります。 資料を保存する収蔵庫については、収蔵能力が不足しているため、効率的な収蔵保管に努めるとともに、新たな収蔵施設の確保を検討します。 		
令和4年度の主な実績	<ul style="list-style-type: none"> 寄贈資料1,780点（収蔵資料の累計41,434点） 資料・物品の整理、点検作業の実施 		
現状・課題	<p>現状</p> <ul style="list-style-type: none"> 館外収蔵スペースについては、旧あけぼの・ひかり児童園、旧吉田学校給食センター、砂中学校金工室を使用していますが、いずれも収納面積が狭く、暫定的な利用に留まっています。 郷土資料の収集にあたっては、限られた収蔵スペースを効率的に運用するため、整理作業を継続的に実施しています。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 今後収集していく資料の保管場所の確保および、暫定的に利用している収蔵施設が使えなくなった場合を想定し、恒常的な収蔵施設の確保について検討が必要となります。 特に砂中学校金工室については、資料移動の検討を求められています。 		
課題解決のための取組	<ul style="list-style-type: none"> 今後も貴重な郷土の歴史資料について系統的な収集を行うとともに、館内の収蔵環境が良好に保てるよう物品・資料の効率的な収納を進めます。 恒常的な収蔵スペースの確保に向け、市所有の未活用施設等の情報収集に努めるなどの取組を行います。 砂中学校金工室については、早期の資料移動計画を検討します。 		

細 施 策	③教育普及事業の充実と学校教育との連携強化	担当課	関連指標
		博物館	指標5
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> 社会教育施設として、幅広い世代の学習要求に応えられる多くの事業を展開するとともに積極的な情報発信を行い、市民の利用機会の向上を図ります。 児童生徒が川越の歴史や文化等に興味や関心を持つことができる学習活動の更なる充実を図り、学校教育との連携を進めます。 <p style="text-align: right;">その他の関連指標：指標6</p>		
令和4年度の主な実績	<ul style="list-style-type: none"> 大人向け事業 参加者数240名、子ども向け事業 参加者数366名 教育活動の一環として博物館を利用した学校数 （市内延べ91校8,049名、市外延べ213校19,858名、総計304校27,907名） 博物館見学の一助となる解説員による解説について、予約の受付を再開 出前授業の実施 市内小中学校103学級 「むかしの勉強・むかしの遊び展」 入館者数9,776名 		
現状・課題	<p>現状</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和4年度の講座教室等の事業の実施数は、前年度の11件から16件増えて27件となり、学校利用数も、前年度の248校から56校増加し304校となりました。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> 今後の事業の充実を図るにあたり、幅広い世代の学習要求に応える事業や川越の歴史・文化の学びに配慮した学校への支援について、実施内容の精査を含めた検討が必要です。 		
課題解決のための取組	<ul style="list-style-type: none"> 積極的な各種事業の実施に向けての検討を進め、博物館を利用される方々により満足いただける事業、メニューの開発に努めます。 学習に関する情報発信として、小・中学校向け学習ホームページとして「社会科の扉」「川越の移り変わり100年」を公開するほか、さらなる情報発信内容の充実に努めます。 		

【施策】 8 生涯学習活動の推進
 【施策の柱】 (3)市立博物館の充実

細 施 策	④博物館・蔵造り資料館の整備	担当課	関連指標
		博物館	指標5
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・社会教育施設及び観光拠点施設としての機能を充実させるため、博物館の整備を図るとともに、蔵造り資料館の耐震化を着実に進めます。 		
令和4年度の主な実績	<ul style="list-style-type: none"> ・常設展示室映像音響機器、展示パネル等の修繕を実施（博物館） ・防災設備等の設備保守点検を実施（博物館） ・店蔵耐震化工事実施設計を実施（蔵造り資料館） 		
現状・課題	<p>現状</p> <ul style="list-style-type: none"> ・博物館の来館者用トイレ、資料運搬用エレベーターなど施設設備が老朽化しています。 ・蔵造り資料館は耐震化のため店蔵等3棟が解体されています。解体していない建物についても腐朽が見られます。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・博物館の施設設備の改修を進める必要があります。 ・蔵造り資料館耐震化は、文化財建造物の工事であり、適切な施工業者との契約が必要です。 ・耐震化事業開始から時間が経過していることから早期の工事契約締結、着工が望まれています。 ・耐震化事業は長期化が見込まれます。 		
課題解決のための取組	<ul style="list-style-type: none"> ・博物館については、老朽化、破損した箇所の修繕を順次進めます。 ・蔵造り資料館耐震化については、競争入札において適切な請負業者を選定できる仕様とし、早期の契約を目指します。 		

【施策の柱】 (4)人権教育の推進

細 施 策	①人権教育の充実	担当課	関連指標	
		地域教育支援課	—	
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な人権課題に対応した人権教育の充実を図ります。 ・人権問題を広く市民に考えてもらうため、各種人権啓発資料の作成・活用を図ります。 ・学校・家庭・地域と連携した各種研修会を実施し、人権課題について正しい理解と認識を育むよう努めます。 ・児童生徒の心身の成長過程に応じて、人権尊重の意識を高め、一人ひとりを大切にする教育を計画的に推進します。 			
令和4年度の主な実績	<ul style="list-style-type: none"> ・人権啓発資料作成 人権カレンダー40,000部、人推協だより『人権かわごえ』（年2回）各30,000部発行 ・人権文集『あけぼの』を3,000部発行、『あけぼの』を活用した授業実践 ・人権教育推進事業 委嘱公民館4館・委嘱校11校 ・人権教育推進事業における実践や授業研究会の記録等を『川越市の人権教育』（人権教育実践集録）としてまとめ、260部発行 ・人権絵画展「いのち・こころを大切にする絵画展」を市立美術館で開催 4日間584名 			
成果実績	項目名（単位）	令和2年度	令和3年度	令和4年度
	人権作文・標語・絵画応募総数（点）	530	695	726
現状・課題	<p>現状</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人権教育に係わる成果物や啓発資料を活用し、様々な人権課題に対応した人権教育を推進することができました。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・同和問題をはじめ、様々な人権課題を解決し、差別のない明るい地域社会をつくるためにも、学校・家庭・地域が、より一層連携を強めた取組を推進していく必要があります。 			
課題解決のための取組	<ul style="list-style-type: none"> ・参加者の健康や安全を第一に考え、川越市人権教育推進協議会をはじめとする各種研修会や報告会を計画通りに実施することで、学校・家庭・地域の連携を一層深めていきます。 			

【施策】 8 生涯学習活動の推進

【施策の柱】 (4)人権教育の推進

細 施 策	②人権教育指導者の養成				担当課	関連指標
					地域教育支援課	—
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 様々な人権課題の解決を目指し、市民一人ひとりが正しい認識を深めるため、人権教育指導者養成に努めます。 ・ 様々な人権課題を網羅的に扱うよう、計画的に教職員研修を行います。 					
令和4年度の主な実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 人権教育指導者養成講座の実施 市内18公民館 73講座 参加者1,899名 ・ 人権教育指導者養成講座を川越市小堤集会所協力委員会で実施 5回 参加者75名 					
成果実績	項目名(単位)	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
	公民館における人権教育指導者養成講座参加者数(名)	607	1,265	1,899		
現状・課題	<p>現状</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 各公民館や小堤集会所において、参加者の健康や安全を第一に考えたうえで講座を実施し、講座数や参加人数を増やすことができました。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 公民館における人権教育指導者養成講座への参加人数は、令和2、3年度よりも増えたものの、コロナ禍以前の実績と比較すると、半分程度となっています。 					
課題解決のための取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 公民館をはじめとする関係機関に対して、人権教育啓発に向けた講座内容や実施方法に関する支援・連携を図ることで、参加者が安心・安全に各種講座に参加ができるようにします。 					

細 施 策	③関係機関・団体等との連携				担当課	関連指標
					地域教育支援課	—
施策の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関係機関・団体等と連携した教育活動を推進します。 ・ 自治会等と連携した教育活動を推進し、学習の場としての集会所事業を推進します。 					
令和4年度の主な実績	<ul style="list-style-type: none"> ・ 川越市小堤集会所青少年対象事業 習字教室24回実施、587名の参加 					
成果実績	項目名(単位)	令和2年度	令和3年度	令和4年度		
	ふれあいまつり参加者数(名)	—	—	—		
現状・課題	<p>現状</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小堤集会所事業について、参加者の健康や安全を第一に考えたうえで、成人講座・高齢者講座・女性講座を実施することができました。 <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 令和2、3年度に続き、フレンドスクール(青少年講座)やふれあいまつりを実施することができませんでした。 					
課題解決のための取組	<ul style="list-style-type: none"> ・ 過去3年間実施することができなかったフレンドスクール(青少年講座)やふれあいまつりの再開に向けて、集会所運営委員会や協力委員会で協議を重ね、参加者の健康や安全を第一に考え、実施します。 					